2026年度 第6回（11月）北辰テスト対策 予想問題　解答・解説

社会

1　問1（3点）

偏西風

解説: 中緯度の地域の上空では、一年を通して西から東へ向かって**偏西風**が吹いている。ヨーロッパの西部では、暖流の北大西洋海流の上をわたってきた偏西風が、暖かい空気と水蒸気を運ぶため、高緯度でも冬の寒さがやわらぎ、雨も年間を通して降りやすい（西岸海洋性気候）。

採点ポイント: 漢字3字指定。「貿易風」「季節風」は別の風なので不可。

1　問2（3点）

ア

解説:
ア（正しい）: 地中海沿岸は、夏に乾燥し、冬に雨が降る気候。夏の乾燥に強いオリーブやぶどう、オレンジなどの果樹栽培がさかんである。
イ：北部のスカンディナビア半島は寒冷で、稲作は行われない。
ウ：ドイツやフランスなどの中央部・西部では、穀物の栽培と家畜の飼育を組み合わせる**混合農業**がさかん。遊牧だけではない。
エ：さとうきびは熱帯・亜熱帯の作物で、ヨーロッパの農業の中心ではない。南部の地中海沿岸では、オリーブやぶどうなどの果樹と小麦の栽培がさかん。

採点ポイント: 地中海沿岸＝夏に乾燥する気候＝オリーブ・ぶどう。

1　問3（3点）

ユーロ

解説: EUは、ヨーロッパの国々が政治・経済の面で結びつきを強めるためにつくった組織である。1999年に共通通貨の**ユーロ**が導入され、2002年から現金の流通が始まった。多くの加盟国で両替の手間がなくなり、国どうしの貿易や旅行がしやすくなった。ただし、デンマークやスウェーデンのようにユーロを導入していない加盟国もある。

採点ポイント: カタカナ指定。ひらがな・「EURO」は不可。

1　問4（3点）

カ

解説: ヨーロッパの言語は、大きくゲルマン系・ラテン系・スラブ系に分けられ、宗教（キリスト教）の宗派とも重なっている。
Ⅰ（スラブ系・正教会） → 東ヨーロッパのロシア
Ⅱ（ゲルマン系・プロテスタント） → 北ヨーロッパのノルウェー
Ⅲ（ラテン系・カトリック） → 南ヨーロッパのイタリア

よって Ⅰ－ロシア　Ⅱ－ノルウェー　Ⅲ－イタリア。

採点ポイント: 北＝ゲルマン系・プロテスタント、南＝ラテン系・カトリック、東＝スラブ系・正教会。

1　問5（3点）

酸性雨

解説: 工場や自動車の排出ガスにふくまれる硫黄酸化物や窒素酸化物が、雨にとけこんで強い酸性になった雨を**酸性雨**という。偏西風にのって国境をこえて被害が広がるため、ヨーロッパでは国どうしが協力して排出ガスを減らす取り組みが進められている。

採点ポイント: 漢字3字指定。

1　問6（5点）

賃金の低い東ヨーロッパの国々から、賃金の高い西ヨーロッパの国々へ、働きに行く労働者が増えている。

解説: 東ヨーロッパの国々は、西ヨーロッパの国々に比べて**賃金**が低い。EUの加盟国の間では、人が国境をこえて自由に移動したり、働いたりしやすいため、よりよい条件の仕事を求めて、東ヨーロッパから西ヨーロッパへ移動する**労働者**が増えた。その結果、東ヨーロッパでは働き手が不足し、西ヨーロッパでは仕事をめぐる問題が起こるなど、新たな課題も生まれている。

採点ポイント（5点満点）:
2点：東ヨーロッパの国々の賃金が低い（西ヨーロッパの賃金が高い）こと
2点：東から西へ、働きに行く労働者が増えていること
1点：以上が文として意味が通っていること

2　問1（3点）

瀬戸内工業地域

解説: 瀬戸内海沿岸には、倉敷市（岡山県）の水島地区や福山市（広島県）、周南市（山口県）などの臨海部に、製鉄所や石油化学コンビナート、造船所などが集まっている。これを**瀬戸内工業地域**という。原料の輸入や製品の輸送に便利な海ぞいの埋め立て地に、大工場が立地している。

採点ポイント: 漢字7字指定。「瀬戸内工業地帯」は字数・語がちがうので不可。

2　問2（3点）

オ

解説:

Ⅱ（人口が最も多く、製造品出荷額等も最大） → 広島県。広島市や福山市などに工業が集まっている。

Ⅰ（森林の割合が最も高く、製造品出荷額等が少ない） → 高知県。県の面積の約8割以上が森林で、森林率は全国有数。

Ⅲ（残り） → 島根県。山地が多く、人口は少ない。

よって Ⅰ－高知県　Ⅱ－広島県　Ⅲ－島根県。

採点ポイント: 「人口・出荷額が最大＝広島」「森林の割合が最大＝高知」の順で絞る。

2　問3（3点）

ア

解説: 本州四国連絡橋には、神戸・鳴門ルート、児島・坂出ルート、尾道・今治ルートの3つのルートがある。

ア（正しい）：児島・坂出ルートの**瀬戸大橋**は、岡山県と香川県を結んでいる。道路と鉄道が通る。

イ：広島県と愛媛県を結ぶのは、瀬戸内しまなみ海道（尾道・今治ルート）。

ウ：明石海峡大橋は、兵庫県の神戸市と淡路島を結ぶ橋で、山口県と九州には関係しない。

エ：高知県と本州を結ぶ橋はない。

採点ポイント: 3ルートと、結ぶ県（岡山－香川、兵庫－徳島、広島－愛媛）を結びつける。

2　問4（5点）

夏は四国山地、冬は中国山地にさえぎられ、湿った季節風が届きにくいから。

解説: 夏は南東から湿った季節風が吹くが、南の**四国山地**にさえぎられる。冬は北西から湿った季節風が吹くが、北の**中国山地**にさえぎられる。どちらの季節も、湿った**季節風**が山地をこえるまでに雨や雪を降らせてしまい、瀬戸内地方には乾いた風が吹きおりるため、一年を通して降水量が少ない。このため、讃岐平野ではため池をつくって水を確保してきた。

採点ポイント（5点満点）:

2点：夏は四国山地、冬は中国山地という、南北の山地があること

2点：山地にさえぎられて、湿った季節風が届きにくいこと

1点：降水量が少ないという結論につながる文になっていること

2　問5（2点）

ウ

解説:

ア：郵便局（〒）は、駅から見て左上の方向にある。地形図の上が北なので、**北西**の方向。南東は誤り。

イ：地形図上の6cmは、6cm×25000＝150000cm＝**1.5km**。約3kmは誤り。

ウ（正しい）：市役所（◎）の北（上）側には、寺院（卍）と小・中学校（文）がある。

エ：果樹園（○）は、海ぞいの平地ではなく、右上（北東）の丘の斜面に広がっている。

採点ポイント: 方位（上が北）、縮尺の計算（図上の長さ×25000）、地図記号の3点を確かめる。

3　問1（3点）

遣隋使

解説: 聖徳太子（厩戸皇子）は、607年に小野妹子を隋に送った。この使節を**遣隋使**という。隋の皇帝にあてた手紙には、対等な立場での国交を求める考えが示されていた。その後、隋にかわった唐にも使節が送られ、これは**遣唐使**とよばれた。

採点ポイント: 漢字3字指定。「遣唐使」は唐に送られた使節なので不可。

3　問2（3点）

ア

解説: 日宋貿易では、日本は宋から**宋銭**（銅銭）や陶磁器、書物などを輸入した。宋銭は、のちに日本国内でも流通し、貨幣経済が広まるもとになった。
イ・ウ・エ：硫黄、刀剣、砂金は、日本から宋に**輸出**された品物。

採点ポイント: 日宋貿易の輸入品＝宋銭（銅銭）・陶磁器。輸出品（硫黄・刀剣・砂金）と区別する。

3　問3（5点）

倭寇と区別し、正式な貿易船であることを証明するため。

解説: 13〜16世紀の東アジアでは、**倭寇**とよばれる海賊集団が、朝鮮半島や中国の沿岸をおそっていた。明は倭寇の取りしまりを日本に求め、足利義満は明の求めに応じて貿易を始めた。そのとき、倭寇と貿易船を区別するため、明が発行した**勘合**を持つ船だけを**正式**な貿易船と認めた。

採点ポイント（5点満点）:
2点：倭寇（海賊）と区別するため、という内容
2点：正式な貿易船であることを証明するため、という内容
1点：勘合の役割として文の意味が通っていること

3　問4（3点）

ア

解説:
ア（正しい）：1637年に島原・天草一揆が起こると、幕府はキリスト教の取りしまりをさらに強め、1639年に**ポルトガル船の来航を禁止**した。これで鎖国の体制が固まった。
イ：朱印船貿易がさかんだったのは、鎖国が完成する前の17世紀前半。
ウ：1635年に日本人の海外渡航と帰国が禁止された。
エ：朝鮮とは、対馬藩を通じて国交が続き、将軍の代がわりごとに朝鮮通信使が派遣された。

採点ポイント: 鎖国の完成＝1639年のポルトガル船来航禁止。鎖国中も朝鮮・琉球・アイヌ・中国・オランダとは交流があった。

3　問5（3点）

ウ

解説:
X（正しい）：明の鄭和は、15世紀の初めに大艦隊を率いて、インド洋をこえてアフリカ東岸まで航海した。
Y（正しい）：朝鮮では、15世紀に世宗のもとで、独自の文字の**ハングル**がつくられた。
Z（誤り）：アメリカ独立宣言が発表されたのは**1776年**で、18世紀。日本では江戸時代にあたる。

よって X－正　Y－正　Z－誤。

採点ポイント: 室町時代と同じ15世紀の、東アジアのできごと（鄭和・ハングル）をつかむ。

4　問1（3点）

板垣退助

解説: 土佐藩出身の**板垣退助**は、西郷隆盛らとともに政府を去り、1874年に民撰議院設立の建白書を提出した。国会の開設を求める運動（自由民権運動）が広がり、1881年に板垣は自由党をつくった。

採点ポイント: 漢字4字指定。「大隈重信」は立憲改進党をつくった人物なので不可。

4　問2（3点）

ウ

解説: 国会開設の約束を受けて、1881年に板垣退助が**自由党**を、翌1882年に大隈重信が**立憲改進党**をつくった。
ア：愛国社は、1875年に板垣退助らがつくった全国組織。
イ：立憲政友会は、1900年に伊藤博文がつくった政党。
エ：社会民主党は、1901年につくられた、日本で最初の社会主義政党。

採点ポイント: 自由党＝板垣退助（フランス流）、立憲改進党＝大隈重信（イギリス流）。

4　問3（3点）

エ

解説: 伊藤博文は、1880年代にヨーロッパへ渡って各国の憲法を調べ、君主の権限が強い**ドイツ（プロイセン）**の憲法を参考にした。天皇に強い権限をもたせたい政府にとって、都合のよい内容だったからである。
ア：フランスは、フランス革命で人権宣言を出した国。自由民権派はフランス流の考えを参考にした。
イ：アメリカは、大統領制をとる共和国。
ウ：イギリスは、議会が強い立憲君主制の国で、大隈重信らがその考え方を参考にした。

採点ポイント: 伊藤博文が参考にした国＝ドイツ（プロイセン）。

4　問4（3点）

イ

解説: 年代の順は次のとおり。
民撰議院設立の建白書が出される（**1874年**）
西南戦争が起こる（**1877年**）
国会開設の約束（国会開設の勅諭）が出される（**1881年**）
内閣制度がつくられる（**1885年**）

言論による運動が進む一方で、士族の反乱が最後におさえられ、政府は国会の開設に向けて準備を進めていった。

採点ポイント: 建白書（1874）→西南戦争（1877）→国会開設の約束（1881）→内閣制度（1885）の順に覚える。

4　問5（5点）

直接国税を15円以上納める、満25歳以上の男子にだけ選挙権が認められたから。

解説: 1890年の第1回衆議院議員総選挙では、選挙権は**直接国税を15円以上納める満25歳以上の男子**にだけ認められていた。女子や、納める税金が少ない人には選挙権がなかったので、有権者は人口の約1.1％にとどまった。この制限は、1925年の普通選挙法で、満25歳以上のすべての男子に選挙権が与えられるまで、少しずつゆるめられていった。

採点ポイント（5点満点）:
2点：直接国税を一定額以上（15円以上）納めていること
2点：満25歳以上の男子に限られていたこと
1点：以上が選挙権の条件として述べられていること

5　問1（3点）

生存権

解説: 日本国憲法第25条は、「すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する」と定めている。この権利を**生存権**といい、社会権の中心となる権利である。生活が苦しい人を国が助ける社会保障制度は、この権利にもとづいている。

採点ポイント: 漢字3字指定。

5　問2（4点）

団体交渉

解説: 労働者の権利である**労働基本権**（労働三権）は、次の3つ。
団結権：労働組合をつくる権利
団体交渉権：労働組合が、賃金や労働時間などについて、使用者と交渉する権利
団体行動権（争議権）：要求が通らないとき、ストライキなどを行う権利

採点ポイント: 漢字4字指定（「団体交渉」。権は問題文にあるので書かない）。

5　問3（3点）

イ

解説: 社会保障制度の4つの柱は次のとおり。
ア：年金や医療保険など、あらかじめ保険料を納めておく**社会保険**。
イ（正しい）：生活が苦しい人に、生活費などを支給する**生活保護**は、**公的扶助**にあたる。
ウ：高齢者や障がいのある人、子どもを支援する**社会福祉**。
エ：感染症の予防や、上下水道の整備などを行う**公衆衛生**。

採点ポイント: 公的扶助＝生活保護（税金で、生活に困る人を助ける）。

5　問4（3点）

ア

解説: 道路やダム、空港などの大規模な開発を行う前に、環境への影響を調べて評価する制度を**環境アセスメント（環境影響評価）**という。環境権（良好な環境のもとで生活する権利）を守るためのしくみである。
イ：クーリング・オフは、訪問販売などで結んだ契約を、一定の期間内ならとり消せる制度。
ウ：製造物責任法（PL法）は、商品の欠陥で被害を受けたとき、企業の責任を問える法律。
エ：インフォームド・コンセントは、医師が病気や治療の方法を十分に説明し、患者が納得して選ぶこと。

採点ポイント: 環境アセスメント＝環境権を守る制度。

5　問5（3点）

イ

解説: 個人の情報を集めた企業や行政機関に、その情報を正しくあつかい、もれないようにする義務を課した法律が**個人情報保護法**（2003年）。
ア：情報公開法（1999年）は、国の機関がもつ情報の公開を請求できる法律で、**知る権利**にかかわる。
ウ：男女雇用機会均等法は、雇用の面での男女平等の法律。
エ：環境基本法は、環境保全の基本を定める法律。

採点ポイント: プライバシーの権利＝個人情報保護法、知る権利＝情報公開法と区別する。

5　問6（5点）

自由な経済活動の結果、貧富の差が広がり、人間らしい生活ができない人が出たため、国が生活を保障する必要が生じたから。

解説: 18〜19世紀には、**自由**な経済活動を認める考え方が広まった。その結果、資本主義が発展する一方で、**貧富の差**が広がり、労働者などの弱い立場の人々は、人間らしい生活ができなくなった。そこで、国が人々の生活を保障する必要があるという考えが広まり、1919年のドイツの**ワイマール憲法**が、世界で初めて社会権を保障した。

採点ポイント（5点満点）：
2点：自由な経済活動の結果、貧富の差が広がったこと
2点：人間らしい生活が送れない人が出た、国が生活を保障する必要があること
1点：以上が社会権の保障の理由として述べられていること

6　問1（3点）

南蛮貿易

解説: 16世紀の中ごろ、ポルトガル人が種子島に漂着して鉄砲を伝え、その後、ポルトガル人やスペイン人が日本に来航して貿易を行った。当時の日本人は、彼らを**南蛮人**とよんだので、この貿易を**南蛮貿易**という。日本は鉄砲や生糸などを輸入し、銀を大量に輸出した。

採点ポイント: 漢字4字指定。「朱印船貿易」は日本の商人が東南アジアで行った貿易なので不可。

6　問2（3点）

ア

解説: 白川郷は、岐阜県北部の山あいにある。冬は、北西の季節風が日本海から運ぶ水蒸気が山地にぶつかり、雪が多く降る豪雪地帯である。屋根の傾斜を急にすると、積もった雪が自然にすべり落ちやすくなり、家がつぶれるのを防げる。また、広い屋根裏の空間は、養蚕に利用された。

採点ポイント: 日本海側＝冬の雪が多い→屋根の傾斜が急（雪おろしの負担を減らす）。

6　問3（3点）

エ

解説: アンデス山脈の標高の高い地域は、高地で涼しいため、じゃがいもなどの栽培や、**リャマ・アルパカ**の放牧が行われている。リャマは荷物の運搬に使われ、アルパカの毛は織物の原料になる。
ア：大規模な稲作は、アジアの平野などで行われる。
イ：ラクダの遊牧は、アフリカや西アジアの乾燥地域で見られる。
ウ：大型機械による小麦の大規模栽培は、アメリカ合衆国やカナダなどの平原で行われる。

採点ポイント: アンデスの高地＝じゃがいも・リャマ・アルパカ。